

第11次兵庫県職業能力開発計画に基づく主な取組

項目	令和4年度	令和5年度
1 ポストコロナ社会を支える求人・求職ニーズへの対応		
(1) IoT、ビッグデータ、AI等DXへの対応		
①大学・大学院、専門学校等と連携した高度な技術を持つシステム開発者やICTプロジェクトマネージャー等専門人材育成訓練の実施	民間教育訓練機関を活用し、委託訓練を実施 ・ICTプロフェッショナル 訓練期間24か月 定員20人 ・ICTイノベーターコース 訓練期間18か月 定員5人	【継続実施】
②アプリケーション、Webデザイン等システム開発分野の委託訓練の実施	デジタル分野の訓練コース実施予定数 定員832人 ※(参考) 令和3年度実績 定員598人	【拡充】 デジタル分野の訓練コース計画定員数980人
③施設内訓練における次世代通信(5G)やIoT導入に関するカリキュラムの実施	神戸技専で実施する在職者訓練において、最先端技能関連(IOT、ビッグデータ等)の訓練を実施 ・6コース 定員60人	【継続実施】
④ITあわじ会議等国内外のIT等先端技術分野の意見交換の場の設置	※R3で終了	※R3で終了
⑤(公財)新産業創造研究機構(NIRO)と連携したDX人材育成の支援	県内ものづくり企業のDX人材を育成するための研修を実施 ・メニュー型研修 52回 ・オーダーメイド型研修 9回	【継続実施】
(2) 次世代産業分野の人材育成		
①公共職業能力開発校における高度な機械加工等に関する訓練の実施	1 ものづくり大学校 ・機械加工コース 定員15人 ・機械製図加工コース 定員10人 2 但馬技術大学校 ・機械工学科 定員20人×2年 3 神戸高等技術専門学院 ・CAD/CAM加工コース 定員15人	【継続実施】
②事業の多角化等を目指す企業に対する人材育成や体制整備等への支援	次世代成長産業分野とされている「ロボット・AI・IoT」、「航空・宇宙」、「環境・水素等新エネルギー」、「健康・医療」等のニーズの高い分野への転換や進出、多角化のための取組等を支援するため、次の事業を重点実施 1 次世代産業普及啓発事業 次世代産業分野に関する情報提供のためのセミナー開催等 2 次世代産業進出相談事業 次世代産業分野進出に向けた取組のコンサルティング等 3 次世代産業人材育成事業 次世代分野で必要なスキルを有する人材の育成研修等	【継続実施】
③「航空産業非破壊検査トレーニングセンター」における専門人材の養成	非破壊検査員育成のため、講習会を実施 1 実施内容 応用講習：1回(磁粉探傷) 2 実施場所 工業技術センター内 非破壊検査トレーニングセンター	【縮小】 1 実施内容 ・基礎講習：0回 ・応用講習：5回 2 実施場所 工業技術センター内 非破壊検査トレーニングセンター
④県外高度人材と県内産業界・研究機関等とのネットワーク強化や技術交流機会の創出	次世代産業として成長が期待される4分野(ロボット・AI・IoT、航空・宇宙、環境・水素等新エネルギー、健康・医療)について、(公財)新産業創造研究機構を中心に、企業・大学研究機関等で構成する分野別の「成長産業コンソーシアム」において、マッチング促進や助言等を通じて、プロジェクトの具体化を支援	継続実施

項目	令和4年度	令和5年度
1 ポストコロナ社会を支える求人・求職ニーズへの対応		
(3) 人手不足分野における人材の確保		
①介護・福祉分野におけるデュアルシステム等の委託訓練の実施及び施設・事業所に勤務する人材の研修支援	介護分野の訓練コース 定員362人	【継続実施】
②三田建設技能研修センターと連携した建設関連業種に関する訓練の実施	認定職業訓練として、建設業界で必要となる技能、専門知識等を取得する訓練を実施	【継続実施】
③「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」を設置し小中学生向け体験イベントや高校生のインターンシップ、資格習得支援等	「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」により、若年者の入職促進・人材育成に取り組む建設企業等を支援 1 定時制高校生等入職促進事業 2 工業高校生資格取得支援講習会 3 小中学生等向け建設業体験会 4 女子高校生と女性技術者との意見交換会 等	【継続実施】
④ICT活用工事の普及促進を図るため、施工の各段階に応じた研修会の実施	建設現場における働き方改革に資するICT 活用工事の普及促進を図るため、施工の各段階に応じた研修会を実施 1 実施内容 ①受注者対象（ICT活用工事の取組状況に関する講習会）4回 ②受注者対象（3次元データ作成研修）2回 2 実施場所 ①姫路市・豊岡市・淡路市・オンデマンド ②神戸市・姫路市	【継続実施】
⑤ひょうご産学官連携協議会による学生の海外派遣や留学生と日本人学生の交流拠点の運営	兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施	【継続実施】
2 長期化する職業人生におけるキャリア形成の支援		
(1) 労働者の職業生涯を通じたキャリア形成の支援		
①ジョブカードの活用を支援するとともに、キャリアコンサルタントによる個人相談や「セルフ・キャリアドック」を実施	兵庫キャリア形成サポートセンターにおいて、ジョブ・カードを活用して様々なキャリア形成支援を実施	兵庫キャリア形成・学び直し支援センター(仮称)において、ジョブ・カードを活用して様々なキャリア形成支援を実施
②(公財)兵庫県勤労福祉協会による専門学校等の教育訓練機関利用資金貸付を支援	県広報紙「県民だよりひょうご」の掲載やチラシ配架など、広報協力等を実施	【継続実施】
③国の教育訓練給付金（教育訓練講座の受講費用の20%～50%を支給）の活用を促進	働く方々の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることを目的として、厚生労働大臣が指定する教育訓練を修了した際に、受講費用の一部を支給	【継続実施】
④新長田駅南地区に総合衛生学院を建替移転にあわせた県立大学や兵庫教育大学の誘致	・総合衛生学院、県立大学・兵庫教育大学のサテライトキャンパスの3者が入居する9階建てビルを建設中。 ・R5.1.18工事着工開始。R6.6月完成に向けて建設工事を実施中。 【スケジュール】 ・工事期間：R5.1.18～R6.6月 ・供用開始：R6.9月	・R6.6月完成に向けて建設工事を実施

項目	令和4年度	令和5年度
2 長期化する職業人生におけるキャリア形成の支援		
(2) 労働者一人ひとりの生産性向上に向けた職業能力開発支援		
①県が認定した民間事業主が実施する職業訓練に対する運営費の助成	中小企業事業主・団体の行う職業訓練の推進を支援することにより、労働者の職業能力の開発を促進する。 ・R4補助事業所・団体数：17	【継続実施】
②中小企業等のニーズを踏まえ、IoTや最先端工作機器等に対応できる人材を育成	神戸技専で実施する在職者訓練において、最先端技能関連（IoT、ビッグデータ等）の訓練を実施 ・6コース 定員60人	【継続実施】
③管理・監督職等に対するマネジメントスキル研修等を（一財）兵庫県雇用開発協会と協力して実施	モチベーションアップセミナー 企業向け研修を行う「ひょうご・仕事と生活センター」の外部相談員とも連携し、中小企業の間管理職等を対象としたセミナー及び他社の社員との交流会を実施 実施日：令和4年10月7日 参加者数：23名(6社) ※オンライン開催	【継続実施】
④資格取得や資格試験対策に繋がる訓練の実施	民間教育訓練機関を活用して実施する委託訓練において、国家資格取得を目標とする長期高度人材育成コースを実施（主に、介護福祉士、保育士、栄養士） ・長期高度人材育成コース 定員118人	【継続実施】
⑤中小企業のDX人材育成に向け、大学と連携したオンラインプログラムをモデル的に実施	中小企業等のDX人材育成のためオンデマンド型の研修事業を実施 1 AI活用人材育成プログラム（関学）の受講料補助 2 DXリカレント研修（県立大）の実施	【継続実施】
⑥職業訓練の実施や教育訓練休暇制度を適用した事業主に対する国の人材開発支援助成金の活用を促進	デジタル人材等の育成や労働者の自律的・主体的な学び・リスキリング（学び直し）による職業能力の向上に取り組む事業主に対し、新コースの創設（人への投資促進コース・事業展開等リスキリング支援コース）、助成率の引き上げ等の拡充が図られた「人材開発支援助成金」により支援を実施。	【継続実施】
⑦国の職業能力開発促進センター（ポリテクセンター）の訓練や、（公社）兵庫工業会の兵庫技術研修大学が実施する技術研修との連携・協力等	職業能力開発促進センターにおいて、在職者訓練を実施 R4：438コース(R5.1月末現在) 中小企業の技術者の能力向上のため、技術に関する基礎知識の習得から、専門的な技術開発まで、ニーズに応じた技術研修を行う兵庫技術研修大学を開設	【継続実施】
(3) 教育機関等と連携したキャリア教育		
①「ものづくり体験館」における一流の技能者による実演と体験指導	熟練技能者の技術に触れ指導を受けながら本格的なものづくりを体験 （実施予定数） 1 ものづくり体験講座 20回 2 ものづくり体験学習 90回	【拡充】対象者と実施場所を拡充 1 ものづくり体験講座 体験館（20回）、 （新）神戸高等技術専門学院（50回）、 （新）但馬技術大学校（10回） 2 ものづくり体験学習 中学生（60回）、 （新）高校生（30回）
②「トライやるウィーク」、「高校生就業体験事業」、「大学生インターンシップ事業」等切れ目ないキャリア教育の実施	1 トライやるウィーク 社会的自立に必要な能力を育成するため、地域や自然の中で生徒の主体性を尊重した様々な社会体験活動を実施 ・対象 全公立中学校及び中等教育学校2年生 等 ・期間 6月又は11月を中心とする1週間 2 高校生就業体験事業 全県立高等学校を対象に事業所等におけるインターンシップ及び将来の職業に関わる体験的な活動を実施 3 大学生インターンシップ事業 中小企業の人材確保を図るため、大学生等を対象にインターンシップを実施	【継続実施】
③専修学校等と連携した中高生を対象とした体験型の職業教育の実施	高校等における出前授業、意見交換会の実施、専修学校での職業体験講座、生徒の進路相談窓口の設置、インターンシップ・職場体験	【継続実施】

項目	令和4年度	令和5年度
3 全員活躍社会の実現に向けた多様な働き方の推進		
(1) 特性に応じた多様な働き方の支援		
ア 非正規雇用労働者		
①短期間・短時間の訓練の提供や実習と座学とを組み合わせ実践的な訓練(デュアルシステム)、e-ラーニングを活用した訓練の実施	実施予定数 ・短期間・短時間訓練コース 定員138人 ・デュアルコース 定員219人 ・eラーニングコース 定員10人	【継続実施】
②国の求職者支援制度の活用促進	再就職、転職、スキルアップを目指す方が、月10万円の生活支援の給付金を受給しながら、無料の職業訓練を受講	【継続実施】
③派遣労働者等の正社員転換や「多様な正社員」の導入、非正規雇用労働者の人材育成の促進等を行う国のキャリアアップ助成金の活用促進	非正規雇用労働者の正規雇用への転換や賃金制度の整備を通じた処遇改善を実施する事業主に対し「キャリアアップ助成金」により支援を実施。	【継続実施】
イ 女性		
①女性の求職ニーズに対応した訓練コースを設置及び短時間の訓練や託児所付きの訓練の実施	民間教育訓練機関を活用し、委託訓練を実施 ・女性就業支援コース 定員50人	【継続実施】
②ハローワークと連携した女性を対象としたものづくり分野の広報	県立職業能力開発施設のパンフレット等をハローワークに配架	【継続実施】
③男女共同参画センターにおけるきめ細かなニーズに対応したセミナーや再就職・就業継続支援に関する相談の実施	女性就業相談室において、個別相談やハローワークと連携した職業紹介、セミナーの開催等の支援を実施	【継続実施】
④児童館、まちの子育て広場等と連携した就労や能力開発に関する情報発信	県立職業能力開発施設のパンフレット等を配架	【継続実施】
⑤女子学生を対象とした就職活動前から企業研究に取り組む機会の提供やキャリア相談	次代を担う女子学生が、就職活動前からライフプランを考慮したキャリアプランニングに取り組むことを支援 参加学生数：85名	【拡充】 対象学生：大学1・2年生(性別を問わない)
ウ 若者		
①「トライやるウィーク」、「高校生就業体験事業」、「大学生インターンシップ事業」等切れ目ないキャリア教育の実施(「2(3)学校等と連携したキャリア教育」を再掲)	【再掲】	【継続実施】
②ジョブカードの活用を支援するとともに、キャリアコンサルタントによる個人相談や「セルフ・キャリアドック」を実施(「2(1)労働者の職業生涯を通じたキャリア形成の支援」を再掲)	【再掲】	【継続実施】
③中卒者の早期の進路決定と定着を支援するため、ものづくりにおける基本的な技能が一通り学べる訓練コースを設置	ものづくり大学校において、中卒者を対象とした「ものづくり複合コース」を実施。 定員10人	【継続実施】
④若年無業者等(ニート)に対する「若者サポートステーション」等と連携した相談・サポートプログラムによる職場定着及び短期の職場体験実習による就業支援	15~49歳までの方を対象に、一人ひとりの方の状況に合わせて、就労に向けての様々なサポートを実施	【継続実施】

項目	令和4年度	令和5年度
3 全員活躍社会の実現に向けた多様な働き方の推進		
(1) 特性に応じた多様な働き方の支援		
エ 中高年齢者		
①早期就職に向けた中高年齢者が多く就業している分野や、求人が多い分野のコース、ITの基礎スキルを身につける職業訓練の実施	民間教育訓練機関を活用し、委託訓練を実施 ・中高年齢向けコース 定員115人	【継続実施】
②「ミドル世代就職相談窓口」、「シニア世代就職相談窓口」における一人ひとりの目標やこれまでのキャリアに合わせたカウンセリングの実施	1 ミドル世代就職相談窓口 専門的な相談を受ける就労相談窓口を設置し、就職氷河期世代を含む年齢層である、ミドル世代（40～64歳）を対象とした正規雇用化を促進 相談件数：1,546件（R5.1月時点） 2 シニア世代就職相談窓口 働く意欲のある高齢者がライフスタイルや能力に合わせて活躍できるよう、就労希望者のマッチングを支援 相談件数：151件（R5.1月時点）	【継続実施】
③高齢者の持つ経験値の高さや、対人スキルが高く評価される分野の就職支援及びシルバー人材センターを通じた就業、有償ボランティア等多様な就業支援の実施	定年退職後等の中高年齢者の就業ニーズに対応した臨時的・短期的な就業機会の拡充を図るとともに、中高年齢者の生きがいがづくりや社会参画を推進するため、(公社)兵庫県シルバー人材センター協会の運営を支援 就業実人員数：29,287人（R4.12月時点）	【継続実施】
オ 障害者		
①精神保健福祉機関、社会福祉法人、NPO法人、企業等と連携した障害者特性に配慮したきめ細やかな訓練の実施	民間教育訓練機関を活用し、委託訓練を実施 ・知識・技能習得訓練コース 定員73人	【継続実施】
②オンライン訓練やeラーニングの活用の拡大やICT活用能力を高める訓練の実施	民間教育訓練機関を活用し、委託訓練を実施 ・eラーニングコース 定員21人	【継続実施】
③兵庫県障害者技能競技大会（アビリンピック兵庫）、全国障害者技能競技大会（アビリンピック）への参加支援	1 兵庫県障害者技能競技大会 ・出場選手 52人 ・選手募集や大会の広報のほか知事賞を贈呈 2 全国障害者技能競技大会 ・兵庫県出場選手 6人 ・県出場選手の推薦及び激励会の開催	【継続実施】
④障害者雇用事業所等での国や県のジョブコーチの活用	障害者が働く職場にひょうごジョブコーチ等が出向き、障害者及び事業所双方に対し、障害特性に応じた伴走型支援を実施 支援回数：1,109回（R5.1月時点）	【継続実施】
⑤障害者雇用・就労に関する相談や研修及び障害者雇用への理解を深めるためのフォーラムの開催	就労を希望する障害者、家族、支援機関、障害者の雇用を考える企業が互いの理解を深め、また障害者雇用に先進的な企業の取組みを知ることにより就職へのきっかけ作りとなる場を提供するため開催 実施日：令和4年11月15日 実施場所：神戸国際展示場 参加人数：530人 出展企業：21社 相談機関：6団体	【継続実施】
⑥社会的能力の育成についても意識した訓練の実施	民間教育訓練機関を活用し、委託訓練を実施 ・実践能力習得訓練コース 定員 5人 ・阪神友愛食品 食品流通科 定員 15人	【継続実施】

項目	令和4年度	令和5年度
3 全員活躍社会の実現に向けた多様な働き方の推進		
(1) 特性に応じた多様な働き方の支援		
カ 外国人		
①外国人の技能検定受検の円滑な実施	技能実習生が特定技能に円滑に移行できるよう、検定実施機関である兵庫県職業能力開発協会への補助により、外国人向け技能検定受検体制を強化 ・外国人技能検定受検申請者数：4,070人（見込）	【継続実施】
②定住外国人向けに職業訓練コースの実施	民間教育訓練機関を活用し、委託訓練を実施 ・定住外国人コース 定員30人	【継続実施】
③外国人留学生の県内企業へのインターンシップの実施及びビジネス日本語講座の開催	外国人留学生の高度人材としての県内企業への就職を促進するため、事業を実施。 ひょうご留学生インターンシップ：学生数43名、企業22社 ビジネス日本語講座：計4回 日本語能力試験N1対策講座実施：計3回	【廃止】 新規事業として、外国人留学生採用ワンストップ支援事業を開始 ・外国人留学生採用ワンストップ相談窓口の設置 ・外国人留学生採用促進セミナーの開催
④定住外国人の日本語教育の支援及び地域課題を共有できる体制の構築	①日本語教育の支援として、外国人県民・児童生徒の居場所づくり事業を実施。外国人県民・児童生徒が定期的集まり、地域とのつながりや生活情報を得るための拠点となるような居場所づくりを行う団体を支援する ・外国人県民対象の地域日本語教室の開催 60講座 ・技能実習生等対象の母語を交えての日本語教室の開催 1講座 ②地域課題を共有できる体制の構築として、多文化共生ネットワーク会議を実施。 R4：丹波地域、年1回	【継続実施】
(2) 新たなワークスタイルを選択する人材への支援		
ア 起業家人材の育成		
①「起業プラザひょうご」の運営	コワーキングスペース、スモールオフィス等の交流機能や起業の場を備えた起業プラザひょうごを運営し、若者等による起業・創業の機運醸成、起業家やスタートアップの成長を支援。	起業プラザひょうごの機能拡充により、主に高度人材として県内の地域課題解決が期待される外国人留学生をはじめとした県内学生の起業支援や海外支援拠点との連携等を実施。
②国連機関（UNOPS S3i Innovation Centre Japan(Kobe)※）との連携・交流	UNOPSとの連携のもと、グローバルなSDGs課題解決に挑むスタートアップの海外展開を支援。	※UNOPSとの協定期限切れのためR4で終了
③県内で起業を目指す女性・若者・ミドル・シニア等に対する事業の立ち上げ等に要する経費支援及び県内大学等と連携したプログラムの実施	新たなビジネス創出に意欲的に取り組む者に対して、起業に要する経費の一部を補助。また、県内大学と連携した起業人材育成講座を実施 1 起業家支援事業 R4採択件数 180件 2 県内大学と連携した起業人材育成講座 実施校 神戸大学、兵庫県立大学、甲南大学、武庫川女子大学	【継続実施】

項目	令和4年度	令和5年度
3 全員活躍社会の実現に向けた多様な働き方の推進		
イ 多様な働き方への支援		
①「ひょうご仕事と生活センター」における普及啓発・情報発信、企業等からの相談、研修の企画・実施等に取り組む。	<p>1 普及啓発・情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP運営、情報誌発行、ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーンの実施 ・学生向けに、WLBの解説や先進取組企業等を紹介する事例集を作成し、県内大学等に配布 ・テレワークの導入から定着までのサポートを総合的に実施する「テレワークサポートセンター」を設置 ・ワーク・ライフ・バランスフェスタにおいて、表彰式と講演会を開催 <ul style="list-style-type: none"> (1) 表彰式等 <ul style="list-style-type: none"> 「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」表彰式：対象企業・団体13社 「ワーク・ライフ・バランス キャッチフレーズ」表彰式：対象者4名 「キーパーソン養成講座」修了式：対象者21名 (2) 特別講演 <ul style="list-style-type: none"> テーマ：「ノーノーマル時代のワーク・ライフ・バランスとは」 講師：山口 周氏(株式会社ライブニッツ代表) <p>2 企業等からの相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WLBに関する相談にワンストップで対応 ・必要に応じて、専門家等が企業を訪問し、実態を把握した上で、WLB推進に際しての問題点や課題を抽出し、先進事例の蓄積から得た解決策を提示 <p>3 研修企画・実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業が具体的にWLBの取組を進める際に直面する課題について、必要に応じて、従業員向けの研修の企画・実施、導入-実践-定着までのフォローアップ等を実施（業務効率化のための研修やアドバイス、職場環境見直しのための研修やアドバイス等） 	【継続実施】
②高度ITスキルの獲得や税務、宅建等資格取得に向けた委託訓練の実施	<p>民間教育訓練機関を活用し、委託訓練を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル分野訓練コース 定員836人 ・宅建等資格取得訓練コース 定員 84人 	【拡充】 デジタル分野の訓練コース計画定員 980人
③国の教育訓練給付金の活用の促進	働く方々の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることを目的として、厚生労働大臣が指定する教育訓練を修了した際に、受講費用の一部を支給	【継続実施】

項目	令和4年度	令和5年度
4 技能者の社会的地位の向上や技能継承への支援など技能振興の推進		
(1) 技能者の技能水準の向上		
①兵庫県職業能力開発協会と連携した技能検定制度のさらなる普及や活用の促進	工業高校や事業所・団体、職業能力開発協会会員へ受検案内を送付（前・後期計886件）し周知するとともに、担当者会議等で技能検定の活用を依頼 ・技能検定受検申請者数 5,302人（見込）	【継続実施】
②若者を対象とした受検手数料の減免措置による受検の促進	25歳未満の在職者に対して、技能検定2・3級の実技試験の手数を最大9千円減免 ・減免対象人数 800人（見込）	【継続実施】
③技能グランプリや技能五輪全国大会をはじめとする各種技能競技大会への派遣や参加への支援	1 技能グランプリ（R5に延期） 2 技能五輪全国大会 兵庫県出場選手 21人 3 激励会の開催	【継続実施】
(2) 技能尊重気運の醸成		
①「現代の名工」（国表彰）への推薦や「兵庫県技能顕功賞」等の表彰、「ひょうごの匠」の認定	1 現代の名工 兵庫県受賞者：7人 2 兵庫県技能顕功賞 受賞者：134人 3 ひょうごの匠 新規認定者：13人	【継続実施】
(3) 次代を担う若者に対する発達段階に応じた職業意識の醸成		
①ものづくり体験館における、小・中・高校生のそれぞれ発達段階に合わせたものづくり体験学習及び「ひょうごの匠」による一流技能の体験の実施	実施予定数 1 ものづくり体験講座 20回 2 ものづくり体験学習 90回	【拡充】対象者と実施場所を拡充 1 ものづくり体験講座 体験館（20回）、 （新）神戸高等技術専門学院（50回）、 （新）但馬技術大学校（10回） 2 ものづくり体験学習 中学生（60回）、 （新）高校生（30回）
②兵庫県技能士会連合会等と連携した「技能グランプリ&フェスタ」の開催	1 日時 10月29日（土）、30日（日） 2 場所 神戸国際展示場 3 入場者数 3,277人（2日間） 4 参加団体数 37団体、7施設	【継続実施】
③国の職業情報提供サイト（日本版O-NET〔オーネット〕）の活用促進	職業情報を”見える化”し、求職や採用に関するさまざまな活動をサポート	【継続実施】